

記 録 学 研 究

日本語版 3号 2005年12月 (韓国語版 通巻番号 10号 2004年 10月)

B5版 258頁 ISBN4-939153-47-9 C3400 定価 5,000円 (4,762円+税) (送料別 340円)

校正：吉沢佳世子 (一橋大学大学院社会学研究科博士課程)

【 論 文 】

記録の属性とメタデータ標準を通して見る韓国の記録管理技術
 デジタル遺産の長期的保存：国家政策樹立のための提案
 記録物管理機関の閲覧業務運営に関する研究
 口述史料の記録学的管理方法研究
 韓国個教会記録物の機能分類研究
 中国の‘文件・档案の一体化’概念についての分析
 朝鮮総督府の記録管理制度
 1930年代の中国文書档案行政改革論の理解
 ソ連初期の記録管理制度とその変化

Kim, Ik-han (キム・イクハン)
 Lee, Sooyeon (イ・ソヨン)
 Lee, Sook-hee (イ・スクフイ)
 Kwon Mi-hyun (クオン・ミヒョン)
 Ma, Won-jun (マ・ウオンジュン)
 Seo, Seok-jae (ソ・ソクジェ)
 Yi, Kyung-yong (イ・ギョンヨン)
 Lee, Won-kyu (イ・ウオンギユ)
 Cho, Ho-yeon (チョ・ホヨン)

【 書 評 】

「電子記録 30年」—米国 NARA の電子記録管理の歴史—

Lee, Sang-min (イ・サンミン)

バックナンバー

日本語版 2号 (韓国語版 通巻番号 9号 2004年 4月)

B5版 174頁 2005年 4月 ISBN4-939153-37-1 C3400 定価 5,000円 (4,762円+税) (送料別 340円)

日本語版 創刊号 (韓国語版 通巻番号 8号 2003年 10月)

校正：辻 弘範 (学習院大学 東洋文化研究所 助手) 黒澤 朋子 (早稲田大学朝鮮語 講師)
 B5版 206頁 2004年 5月 ISBN4-939153-26-6 C3400 定価 5,000円 (4,762円+税) (送料別 340円)

韓国では 1999 年に「公共機関の記録物管理に関する法律」(記録物管理法)が制定し、2000 年から施行された。韓国記録学会は 2000 年に発足し学会誌「記録学研究」の発行を開始し、活発な活動と研究を展開している。すぐにアーキビスト養成のため、大学において記録学修士課程が開設されて、本格的なアーキビストの養成が始まり、2005 年には博士課程が開設された。政府記録保存所を初めとして、各機関においても、この法律に基づいて記録物を収集・管理し、貴重な史料は政府記録保存所へ移行するなど、国家的規模の実験がはじまった。

実践に基づいた内容豊かな研究報告で埋め尽くされており、日本のアーキビストにとって、対象が韓国でなくても参考となる内容が多数含まれています。

金 翼漢 (キム イクハン) (韓国 明知大学 記録管理学科 教授)

長期的には東アジアの共同研究とこれにより確立された理論を土台として、東アジア的なアイデンティティを持つ教育を確立する究極の目標を設定しなければならない。韓国、中国、日本が記録管理教育課程、教材、シラバスなどを交換して実践的な方法を推進する必要がある。東アジアアーキビスト教育課程円卓会議のような場をつくり、共同研究と教育の質的向上を図る必要がある。

(2002年12月7日学習院大学国際シンポジウムの報告より抜粋)

発行：ビスタ ピー・エス 〒167-0022 東京都杉並区下井草 5-12-2 <http://www.vistaps.com>

Tel:03-5303-7420 Fax:03-5303-7422 e-mail: customer@vistaps.com

取扱書店